



2022-2023丸子RCテーマ

イマジン  
ロータリー

## 創立60年 より深い絆でロータリーの夢を叶えましょう

RI会長/ジェニファーE. ジョーンズ D2600ガバナー/上沢広光  
会長/宮本伸司 副会長/河野正美 幹事/斎藤育子 会報委員長/小宮山陽一

第2818回例会

2023年5月11日 Vol. 60/No. 35

会員卓話

### 【上田市の事業について 齊藤加代美さん】



今日は、令和5年度上田市、特に丸子地域に関連する事業、私の仕事に合わせて、お話しします。

私は、昨年の改選で、市議会議員二期目を迎えました。

地域の皆さんと、一緒に汗をかき、共に活動しながら、そして直観を信じ、職員の想い、地域の皆さんの困りごとを、少しでも改善にむかうよう、「共に働く」を自分の信念として、活動しています。

特に、令和4年度は、上田市人生100年時代をよりよく生きる健康づくり条例を県下初議員提案で策定しました。条例制定は、その始点であります。

串刺しの部局横断の事業検証をしながら、健康で幸せで、健康寿命が延伸できるうえだを創っていくために、議会でも検証機関を創り、政策提案に繋げたい想いです。議会改革をしていきたいと強く思っています。

そして、この前期は、3つの大役をいただいています。

#### 一つ目は、広報広聴委員会 委員長

親しみやすい議会、ひらかれた議会を目指し、広報紙、WEB議会報告会、特に、広聴（皆様からお聞きする）に力をいれています。

昨年の秋、初のWEB議会報告会を、予算ゼロなので、委員自ら企画、撮影、編集しWEBで番組制作をしました。

肝心の周知が下手で、まだアクセス数が伸びていないのですが、まずはトライしてみました。

今年は、議会報告会も、テーマ性をもって、市民皆様に声をだしていただける機会を多く作りたい、そう今年度は企画をしています。

私の考えだけですが「いつも議員とお話サロン」ができたら。夢をもっています。企画したら、ぜひぜひご参加ください。

WEB上でのアンケートも予定しているのでぜひご協力を。

#### 二つ目は、厚生教育委員会副委員長

市は、4月1日付で大幅に組織改正し、それに伴い、厚生委員会は、教育委員会の所管も持ちました。

国が力をいれている「こども家庭庁」組織と重なり重責です。

#### 三つ目は、上田地域広域連合の保健福祉常任委員会に所属

資源循環型施設、地域医療、特に緊急医療体制の再構築が近々課題。

2024年の医師の働き方改革に伴う、医療体制、特に救急対応（輪番制病院のあり方）などを見直しが急務です。

また県内10医療圏との比較でも下から3番目の医師少数区域に該当し、当医療圏における医師の不足は依然として厳しい状況です。

その中でも、医療従事者、消防署等のご努力により、圏域内で搬送率は、格段に改善され、ほぼ圏域内での二次救急が完結される状況が作られています。

次に

#### 上田市の令和5年度の主な事業を紹介します。

市長は「未来の子供たちからも感謝されるまちを築きあげる」と3月の市長提案説明で熱く語りました。

昨年上田市では国の助成を使って大々的に子育て事情等の調査を行いました。

その結果、「上田の特徴は、第一子から第二子までの出産まで時間が要する」

要因は、やはり経済的、賃金が全国的にも大変低いと経済的な事だと察します。

この頃は、県でも31円引き上げ、全国中盤となりませんが、この物価高騰も重なり、厳しい状況が続いています。子育て環境が核家族化して

いるのも大きな要因。  
家族のあり方を皆でもう一度見直す機運を高めたい。  
現状を見つめ、解決策をスピード感もってすすめていきたい、お知恵をお貸してください。  
少子高齢化まったなし！！です。

次に主な事業を紹介します。

### ○出産祝金給付事業 23,000 千円（市独自）

経済的に安心して出産・子育てができる環境整備のために、市独自で出産に対する祝い金を支給する。

・支給額は、第1子：1万円 第2子：3万円  
第3子以降：5万円

### ○出産・子育て応援交付金事業 111,039 千円

出産・子育てができる環境整備を進めていくため、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ必要な支援につなぐ伴走型相談支援と経済的支援（現金支給）を一体として実施する。



#### 伴走型相談支援とは

～身近で相談に応じ、必要な支援メニューにつなぐ～  
うぶ声学級（両親学級）産前産後のサービス利用を一緒に検討、地域子育て支援拠点の紹介、育休取得の推奨など

しかし、上田地域には、開業助産所等が県内でも最下位に近いほど、少ない。

サービス環境の充実、特に産後のケアを伴走できる環境づくりを、だれでも気軽に利用できる居場所が必要です。お金の支給だけでは解決できません。

私は、1135（産後）信州～あったか産前産後ケア～の活動をして3年目。

今年は、上田市の活力あるまちづくり支援金を活用して、対面の活動をはじめます。

多くのお母さんたちの声を拾い、市に届けていきたい 11月3日は市長を招いて、産後フォーラ

ムを企画しています。地道な活動を続けます。

### ○福祉医療費給付事業860,553 千円

令和5年度から子どもの医療費助成の対象年齢を現在の15歳（中学校卒業）から18歳到達年度末までに拡大する。

### ○学校給食負担軽減事業54,240 千円

物価高騰対策のため、学校給食費の改定による増額分について、保護者負担の軽減を図る。（一食24円のアップ）

### ○結婚支援事業3,357 千円

縁結びプロジェクト委託

### ○消防団災害活動支援事業 4,000 千円

災害対応の円滑化のため、現場の特定や出勤管理等を行うアプリ導入経費に対する補助を行う。

#### 丸子関連

上田の地域振興、活性化のための、大きな事業が計画されています。

### ○西内小学校統合関連事業 3,184 千円

令和5年度末の閉校及び6年度の丸子中央小学校との統合による環境の変化に児童が適応するための支援及び学校と地域が連携して閉校に伴う記念事業を行う。

実行委員会も結成され150周年と閉校記念行事を10月28日（土）に予定。

### ○「有機物リサイクル施設」

資源循環型施設建設に伴い、ごみ減量が必須の中、陣場地域に「有機物リサイクル施設」の建設が予定され、上田市が建設候補地周辺9自治会と「基本協定の締結」されました。

施設設計・建設工事は令和7年から開始。施設稼働は、令和9年。

### ○「仮称 みちの駅まるこ 建設予定」

三才山トンネルの無料化に伴い料金所施設が撤去され、トイレ、休憩施設が必要。

そして、三才山が通行できなくなった場合、旋回する（トラック等）場所、地域の避難場所などが必要。

将来松本トンネル（青木）の構想を踏まえ、佐久から松本、岡谷の幹線道路としての中間地点の休息場所と、地域活性化施設として道の駅を建設する。

現在の交通量は、有料化前と比べて三才山トンネル、平井寺トンネルの通行量は、平日は1.28倍、休日は、1.84倍。

場所は、平井寺トンネル出口付近。国道254号線荻窪バイパス。  
本年度は、民間活力事業調査、現地への上下水道整備を行う。

### ○丸子ダイヤモンド交通（令和5年度 1100万円）

まりんこ号の見直しで、上田市商工会のお力を借りて、ダイヤモンド交通（武石）をモデルに始める。

10月スタート予定。

内容は、空きタクシー2台を活用して、利用時間は、9時から4時まで、一回300円（子供半額）の予定。まだ詳細は決定されていない。

免許返納した高齢者の足の確保の促進に、期待。

合わせて、遠距離通学している児童が利用できるように。

特に武石のダイヤモンドは、2割の利用は、児童の帰りの利用。

幅広く活用ができるよう、地域協議会と連携して、実現させていきたい大きな課題。

### ○かわまち交流広場 事業

1億8百万（補助金一億・市800万）

千曲川と依田川の合流地点で（長瀬・石井地域の治水対策）河川空間を利用した、地域活性化事業です。

利益を追求できる事業展開もできるよう、制度も変わり、設ける公園化事業として、検討している。

### ○丸子ロータリークラブ寄付金活用事業

寄附金50万

丸子RC60周年事業で寄付をした50万は、丸子の事業「青少年育成事業」をして、青少年健全育成に資する野外活動用のテント3張りを購実現させていきたい大きな課題。入として、事業化されました。

担当課からは、大変感謝され、大きな寄付金の中に埋もれなく、配慮していただけたことはありがたいです。

以上、主な本年度の事業をお伝えしました。

最後に「自分が直接感じたものが尊い、そこから種々の仕事生まれてくるものでなければならぬ」山本鼎の有名な一節。

私は自分が感性を信じ、皆様と歩んでいきます。

「ママの笑顔は子供の幸せにつながる、大人の遊び心は、地域のおもしろさ（わくわく）につながる」を信じて、皆様と地道に汗をかき活動してまいります。

本日はご清聴ありがとうございました。

### 【会長挨拶

### 宮本伸司会長】



皆さんこんにちは。

今日はつい先日有りました上田市祇園祭の運営会議のお話をしたいと思います。

まずは、どのくらいの参加自治会があるのかですが、アンケートによりますと、20くらいの参加自治会があるそうです。

その他協議中の自治会も有るようです。

コロナが収束しつつ5類に移行されましたけれど、神輿はコロナ前と同様にはまだまだ難しいようです。

まず、交通規制内での飲酒が出来ないそうです。このことで各自治会の方から色々な意見が出ました。

「まあ詰めていうなら神輿を担ぐ方々にはお酒は必要では？担ぎ手を集めて担いで頂いているのにその方々に失礼です。」

そんな自治会もあれば、「うちは飲まずにやってきてるので大丈夫、」という自治会もあります。

もう一つ大事なことがありました。

予算 参加費のことです。

大幅な値上げでした。まだ結論は出てはいませんが、難問が山積 といったかんじでした。

コロナで色々な縛りはありますが、参加者全員と周りの見物客もまきこんで、感染者を出さずに、みんなで楽しめる方法を考えて、祇園祭が成功になったらいいのかな、と思いました。

### 【委員会報告】

米山カウンセラーより

ムハンマドさんに奨学金授与



先月の夜間例会に初めて出席しましたが、ムハンマドさんは、未だみんなと同じ食事がとれません。しばらくの間はお弁当を持参で例会に出席します。

今日は、ムハンマドさんの奥さんがみんなの分も作ってくれたようです。沢山持ってきてくれましたので、みんなで少しづつ頂きました。

スパイスのきいた美味しいご飯（カレーチャーハンのような味）でした。

日本人の口に合う美味しいご飯でした。お変わりした人もいましたよ。

奥様ありがとうございました。

ごちそうさまでした。



## 【例会報告】

- \*司 会 山浦智城さん
- \*S A A 笹井寿美枝さん
- \*国歌斉唱
- \*ロータリーソング 奉仕の理想
- \*ゲスト 米山奨学生アドナン・ムハンマドさん
- \*ビジター 乾みゆ紀様（信州友愛RC）
- \*5月慶祝

- 結婚祝 田中利幸さん、水沼栄次さん  
赤平年三さん
- 会員誕生祝 山田裕さん、赤平年三さん  
河西満正さん

## 【出席報告】

- 会 員 数 41名（内出席免除者 15名）
- 本日の出席者 14名
- ラッキー賞 栗木悦郎さん
- 「皆さんありがとうございました」



## 【幹事報告 齋藤育子幹事】

- ・第2600地区より  
5月 青少年奉仕月間の案内  
第2600地区会員増強委員会より  
会員増強セミナー開催案内送付  
6月10日 オンライン会議
- ・第2600地区インターアクトより  
インターアクト地区大会開催案内送付  
6月25日 松本第一高校

## 今週の配布物

- ロータリーの友5月号
- 月信5月号

## 今週の配信

- 会報No.2817号

## 週報恵送

- 上田西RC

## 【にこにこBOX報告】

- 「本日はお世話になります。」 乾みゆ紀様
- 「結婚36年目です。」 田中利幸さん
- 「52才の誕生月を迎えました。」 河西満正さん
- 「若葉のまぶしい季節を迎えました。」  
今週末田植えです。」 山浦智城さん
- 「卓話お聞きください。」 齋藤加代美さん
- 「齋藤加代美さん卓話楽しみです。」  
宮本伸司さん、齋藤育子さん、佐藤重喜さん  
内堀敏高さん、小宮山陽一さん、服部正さん  
河野正美さん、栗木悦郎さん、奥寺浩司さん  
井澤秀一さん

- 今週の喜投額 24,000円
- 今年度累計額 625,000円

## 【5月ロータリーの友紹介】

今月は青少年奉仕月間です。  
特集記事は、  
「リーダーを育む

ロータリー青少年交換プログラム」

と題して、ロータリー青少年交換プログラムに参加したのをきっかけにリーダーと成った起業家3人とこれから派遣される次世代のリーダーを紹介しています。

ロータリー青少年交換学生で海外留学を経験したことで文化を大切にし、世界で活躍したいと大学4年で起業。地元の伝統産業・伊勢崎銘仙に新たな価値をつけてブランド化し世界に発信することで地域社会に貢献している人。

見ず知らずのフィンランドに派遣され、フィンランドの魅了された高校生が大人になりその国の魅力を伝えることを生業としている人。

外国へ行って知った「マイノリティー」としての自分、世界にある様々な格差。途上国を支援したいという強い思いが、日本と途上国を結びつける事業を起こすきっかけとなり、ロータリーの会員として奉仕活動をし青少年を支援している人。

ウクライナ侵攻によりたった一人でポーランドへボランティアに行った高校生が、縁あって次年度交換学生としてポーランドへ派遣することが決まった高校生の話。

が掲載されています。

一読して下さい。

丸子クラブでも多くの高校生を派遣、受け入れをしてきました。

それをきっかけに社会に出て働いている方もたくさんいます。

丸子クラブは、これからも希望を持つ高校生を一人でも多く支援していきましょう。

「ロータリーの友」には、RI指定記事はじめ沢山の情報が掲載されています。

縦組みは、日本独自の掲載方法で歌壇等縦書きでないとなじめない文章があり横組みと縦組みが出来ました。

縦組みには、ロータリアンの活躍、投稿された歌壇、クラブ活動報告なども掲載されています毎月第1例会に配布されますので是非お手元に届きましたらお読みください。

